

鴨志田第一小学校 学校だより



# キャッチボール

令和4年1月7日発行1月号

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamoshida1/>



良い一年となりますように

校長 喜々津 好宏

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、清々しい気持ちで新年を迎えたことと思います。鴨志田第一小学校のすべての子どもたち、そして保護者の皆様、地域の皆様にとって健やかで良い一年となりますように心から願っています。

先日、校長室を整理していると「成合村風土誌」という資料に目が留まりました。たちばな台在住の飯島利貞様が1985年にまとめた風土誌でしたが興味深く読ませていただきました。その中でも、「村のしきたり」という項目には、松飾りについて次のように書かれていました。「正月を迎えるに家の飾りに松竹を門毎に立てる風習は全国的らしいが、成合村にはそれがなかった。幼時に祖父にその訳を尋ねたら次のような話であった。」「松や竹のある家は飾れるがそれがない家は肩身が狭い。(中略) いっそのこと村中みんなで飾ることを止めようと話し合っただけで今日までつづいている。」

その記述を見て、この地域は、みんなを気遣う気持ちが本当に根付いていたのだと感じました。本校の児童は確かに優しく、他者思いの子ばかりなことも肯けます。

さて、昨年11月に横浜市教育委員会がある調査結果を発表しました。市内の小中学校に通う小学校4年生から中学校3年生を対象に調査をしたところ、小学校4・5年生の男子児童の2割以上にゲーム依存の傾向があることが分かりました。「もっとゲームをやりたくて、不満を感じたことがある。」「ゲームが原因で大きなけんかをしたことがある。」などの質問事項を解析してゲームへの依存傾向がある児童数を抽出したところ、小学校4年生男子で23.3%、女子で11.6%、小学校5年生男子で21.5%、女子で8.9%の割合が算出されました。ゲーム依存となった場合は、ゲームのことでトラブルを起こしたり、何よりもゲームが優先になり、ゲームをすることを邪魔されないために嘘をついたりという行動が出てきます。そうならないためにも、ゲームを与えるときに必ずルールを決めることが大切です。終業式の私の話の中では、ゲームは時間を決めて行うよう話しています。

13日間の休みが終わり、元気な声が学校に戻ってきました。年末年始は、きっと家族で楽しく過ごしたことでしょう。休みの間に何か一つ頑張ったことがあるとよいなと思っています。まだまだ、先が見えない状況ですが、本年も安全、安心に、そして子どもたち一人ひとりがいきいきと過ごせる学校を目指してまいります。どうぞ保護者や地域の皆様のあたたかいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 令和3年度全国学力状況調査

平均正答率・回答率(%)

## 【国語】

	本校	横浜	神奈川	全国
話すこと・聞くこと	90	80	79	78
書くこと	69	62	58	61
読むこと	64	50	49	47
言葉の特徴や使い方に関する事項	78	67	64	68

## 【算数】

	本校	横浜	神奈川	全国
数と計算	76	64	62	63
図形	81	59	57	58
測定	91	76	75	75
変化と関係	83	79	77	76
データ活用	84	78	77	76



## 【意識調査】

	1	2	合計
国語の勉強は大切だと思いますか	79	21	100
算数の勉強は大切だと思いますか	45	31	76
人が困っているときは、進んで助けていますか	41	50	91
自分にはよいところがあると思いますか	41	41	82

1 そう思う(当てはまる) 2 どちらかといえばそう思う(当てはまる)

毎年6年生対象に実施されている「全国学力・学習状況調査」の結果がきました。

○国語・算数ともに平均を大きく上回っており、学力がしっかりと定着しています。今後も日々の授業を大事にしながら振り返りを積み重ねて、授業力向上に努めていきます。

○国語「話すこと・聞くこと」や「読むこと」は全国平均を大きく上回っています。この力は全教科領域の基本の力でもあるので、この強みを生かしていく方向で授業構築をしていきます。

○意識調査では、学習の大切さや友達への思いやりに対する意識の高さが見られました。また、自己肯定感の高さも伺えました。一方で自分に自信をもちきれない児童もいることは事実です。全児童、一人ひとりを大切にして、学校での学習や生活環境を整えていきます。また最高学年としての自覚をより高められるように、道徳教育やたてわり活動などを通して今後も支援していきます。

## 1年生



## 2年生

### あつめた かたち から

算数科「かたちあそび」の学習では、身の回りのものを使って、様々な立体図形に親しむ活動を行いました。活動していく中で、「転がる箱と転がらない箱がある」「筒は横向きだと積めないけど、縦にすると積める」などに気づき、班で協力しながらいくつかの仲間に分けることができました。学習で使った箱は、図工科「はこでつくったよ」の作品に使用しました。



### もっと もっと まちたんけん

生活科「もっと もっと まちたんけん」では、春と比べて変わったところや変わらないところを探しながら、学区探検を行いました。「はっぱの色がかわったよ」「どんぐりやまつぼっくりがおちてるよ」「花だんのようすがちがう」と多くの気づきがあったようです。探検の途中には、学習で書いた年賀はがきを一人ひとり投函しました。





## 3年生

### 青葉消防署鴨志田出張所見学

社会科の「火事からまちを守る」の学習の一環で、青葉消防署鴨志田出張所にご協力いただき、消防署の見学に行きました。24時間体制で、火事が起きた時や急病人が出た時に、いつでも駆け付けられるようにしていることを学びました。防火服を着たり、消防車に乗ったりして、消防士さんのお仕事について知りました。



## 4年生

### 実験したよ、発見したよ

理科では「ものの温度と体積」を学習しました。空気・水・金属の温度と体積の変化を調べる実験を通して、ものの体積が温度によって変化することをとらえました。4年生では火を使う実験も入ってくるため、子どもたちは一層緊張感をもって取り組んでいます。予想を立てて実験し、発見の喜びを味わいながら学習していました。

体積は増えたかな？



## 5年生

### オンラインでスポーツ交流会！！

今年度は球技交流会ではなく、スポーツ交流会という形で、鉄小学校の5年生のみなさんと交流しました。事前録画したお互いのソーラン節を見合い、感想を伝え合いました。同じソーラン節の曲でも、振付や隊形が違い、それぞれのソーラン節のよさを感じ取っていたようです。鴨一のソーラン節はカッコよさがより伝わるように、画角にもこだわってみました。



## 6年生

### 卒業文集作り

卒業アルバム制作に取り掛かりました。実行委員会を中心に学年ページやクラスページを作成しました。今までお世話になった先生方へも手紙を出して、メッセージをもらいました。現在は個人作文の仕上げをしています。一人ひとりがこれまでの自分の変化成長を振り返り、学んだことをどんな未来につなげるのかを文章にしています。子どもたちは、未来に思いを馳せながら、卒業の時期を迎えようとしています。

